

M

2020年度 AO入学試験

数学 (60分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. この問題冊子は1ページです。試験中、ページの脱落等に気づいた場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
問題・解答用紙の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
3. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙（3枚）に記入してください。
5. 筆記用具以外は、使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[I] a は正の定数とする。放物線 $C : y = -x^2 + a$ の頂点を P とし、放物線 C と x 軸の負の部分、正の部分との交点をそれぞれ Q, R とする。 $\triangle PQR$ が正三角形であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 定数 a の値を求めなさい。
- (2) 点 Q における放物線 C の接線の方程式を求めなさい。
- (3) 放物線 C と y 軸および(2)の接線で囲まれた図形の面積を求めなさい。

[II] A, B の 2 チームが試合を行い、先に 4 勝したチームを優勝チームとして、それより後の試合は行わないものとする。4 試合目で優勝チームが決定する確率と 7 試合目まで行う確率とではどちらが大きいか答えなさい。ただし、すべての試合において、それぞれのチームが勝つ確率は $\frac{1}{2}$ であり、引き分けはないものとする。

[III] $\triangle ABC$ の各辺 BC, CA, AB を $1 : 2$ に内分する点をそれぞれ L, M, N とする。

- (1) ベクトル \vec{AL} を \vec{AB}, \vec{AC} を用いて表しなさい。
- (2) 等式 $\vec{AL} + \vec{BM} + \vec{CN} = \vec{0}$ が成り立つことを示しなさい。

[IV]

- (1) 方程式 $z^2 + z + 1 = 0$ の解を求め、それらが表す点を複素数平面上に図示しなさい。
- (2) (1) の方程式の解のうち、虚部が正であるものを α とする。このとき、

$$(i - \alpha^{1010})(i - \alpha^{2020})$$

の値を求めなさい。ただし、 i は虚数単位とする。